



どんな

二〇二一年に

したいですか？

～皆さんにインタビュー～

中野市に関わるいろいろな方に、
今年の抱負をお伺いしました。



信濃グランセローズ 監督
やなぎさわ ゆういち
柳澤 裕一 さん

プレーを通じて
希望、喜び、笑顔届けたい

昨年は、BCリーグ制覇まであと半歩というところでしたが、試合ができたことに感謝する一年となりました。今年は、ファンの皆さま、スタッフ、過酷な状況の中で頑張っておられる医療従事者の方々に、おこがましいですが、希望、喜び、笑顔を届けられるよう全力を尽くします。



有限会社 すきやき
かけがわ まゆみ
掛川 真弓 さん

自分のペースで
人生を楽しんでいきたい

昨年は、コロナ禍で大変な一年となりました。空いた時間などに、自分や家族のためにどのように働くのが良いか考える機会を持つことができました。無理をせず、自分の時間を大切にしながら人生を楽しみたいと思います。



中野市音楽親善アンバサダー

まい
麻衣 さん

ありふれた日常を味わい、
感謝しながら歌っていきたい

日常の日々を送ることができない、今まででは誰も考えられないことが起こった昨年。普通の生活が送れないことへの歯痒さの中で見いだしたのは、「歌う機会がなくても、今できることをしよう」ということでした。2021年は2020年の延長線。今までの”ありふれた日常”を味わい、改めて感謝しながら、よろこびも、またかなしみも歌っていききたいと思います。中野市のみなさんにもまた歌をお届けできることを心待ちにしながら。



長野県立中野立志館高校 生徒会長
なかむら ゆうな
2年 **中村 優那** さん

マスクで笑顔が見られない中、
たくさんの明るい声を増やしたい

新型コロナの影響で思い描いた活動ができなくなりましたが、可能なことを話し合い、自分たちで創意工夫しながら意欲的に活動していきたいです。1日1日を大切に、仲間とともに切磋琢磨しながら、勉強面でも部活面でも悔いの残らないよう努力を続けていきます。



アイコ美術工芸社
デザイナー・染色家
あいこ やすこ
相子 靖子 さん

手を動かして何かを作る
素晴らしさを伝えたい

子どもは2歳になり、教育に関わるお仕事をする中で、美術・工芸分野の意義について考えることが増えました。いろいろなものがデジタル化する時代だからこそ、手を動かして何かを作ることの素晴らしさを考え伝えていく活動ができたら良いなと思っています！